

兵庫医科大学 研究実施のお知らせ

本学で実施しております以下の研究についてお知らせ致します。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	ヒト悪性中皮腫の腫瘍免疫に注目した新規治療法の開発 [倫理審査受付番号：第 3990 号]
研究責任者氏名	結城 美智子
研究期間	2022年2月16日 ～ 2025年3月31日
研究の対象	以下に該当する患者さんを研究対象とします。 疾患名：悪性中皮腫 / 診療科名等：病理学（分子病理部門）/病理診断科 呼吸器外科 受診日：西暦 2017年1月1日～2020年12月31日
研究に用いる 試料・情報の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 試料等 <input checked="" type="checkbox"/> カルテ情報 <input type="checkbox"/> アンケート <input type="checkbox"/> その他（ ）
研究目的・意義	悪性中皮腫（以下中皮腫）における新しい治療法の開発を目指して、中皮腫における免疫チェックポイント分子が調べられています。最近、PD-1/PD-L1やCTLA4といった免疫チェックポイント分子の阻害剤による治療は、中皮腫に対しても効果があることが分かってきました。しかし、他の免疫チェックポイント分子が中皮腫で発現しているのか、その機能についてはよく分かっていません。これらの問題を解決するために、本研究では中皮腫に関連する免疫チェックポイント分子を同定することで、腫瘍微小環境における免疫チェックポイント分子の仕組みを明らかにするとともに、新しい治療法の開発を目指します。
研究の方法	2017年1月1日～2020年12月31日の期間に病理診断を目的に中皮腫の患者さんから採取され、診断後に保管されている組織標本（ホルマリン固定パラフィン包埋ブロック）を使用して、免疫組織化学的染色により、中皮腫細胞における様々な免疫チェックポイント分子の発現の程度を調べます。カルテ情報（臨床経過、アスベスト曝露歴、組織型、病理所見など）を収集し、免疫チェックポイント分子と臨床病理学的特徴との相関について検討します。

個人情報の 取扱い	収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した（匿名化といいます）上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。
本研究に関する 連絡先	診療科名等：病理学 分子病理部門 担当者氏名：結城 美智子 [電話] （平日 9～17時） 0798-45-6427 （上記時間以外） 0798-45-6111